

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームひだまり

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：2025年9月26日（金）14時～15時

会場：特別養護老人ホームひまわり園 大会議室

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	1人	高齢者あんしん支援 センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	0人
その他			5人

（議題）

1. ひだまり入居者状況について（9月24日現在）

- ・入居者数～18名
 - 男性4名・女性14名
 - ※退居 2名 8/6（要介護5、女性、91歳、老衰のため死去）
8/16（要介護4、女性、93歳、老衰のため死去）
 - ※入居 2名 8/14（要介護1、女性、91歳）
9/6（要介護1、女性、91歳）
 - ※入院 1名（要介護1、女性、91歳、左大腿骨頸部骨折）9/11～
 - ※外泊 1名（要介護3・女性・88歳）8/7～12・9/5～8・12～16・25～29）
- ・平均介護度～2.72
 - 要介護1（4名）要介護2（3名）要介護3（8名）要介護4（0名）要介護5（3名）
 - ※変更申請中だった方2名 いずれも要介護3→要介護5へ変更
 - ※認定更新 2名 要介護4→要介護3
要介護2で変更なし
- ・平均年齢～87.05歳（男性86.50歳、女性87.20歳）
- ・移動手段について
 - 歩行（杖歩行含む）8名
 - シルバーカー・歩行器6名（うち介助2名）
 - 車椅子4名（うち介助4名）
 - ※歩行器使用の方のうち、2名は後ろから支える介助が必要。車いす使用の頻度も増えている。
- ・食事の摂取状況
 - 自立11名・見守り0名・要介助7名
 - ※要介助は2名が全介助、5名が一部介助。
- ・自分の部屋の理解
 - 分かる10名・たまに忘れる2名・分からない0名
 - ※自力移動可能な12名対象とする。
 - ※新入居の方も覚えておられる。。

2. 活動報告（8月～9月）（スライドを使用して活動の様子を紹介）

- 神西湖湖上花火大会（8月30日）
- 敬老会（9月13日）
- お好みメニュー（8月13日：流しそうめん・9月10日：キノコの炊き込みご飯）
- 総合防災訓練（本館・デイサービス：9月12日）

- 新人職員研修（8月8日）
- 園内研修（8月1日・22日・9月5日・19日）
- 外部研修：施設ケアマネ研修（8月25日）
- 外部研修：ポジショニング（9月11日）
- トリニティカレッジ出雲実習（9月17日～22日）
- 中学生職場体験（湖陵中：9月4日・河南中：9月24日）

3. ひだまりの職員体制について

- 管理者：1名
- 常勤職員：9名
- 臨時職員：1名
- 非常勤職員：7名
- 職員が有する資格について
- 介護福祉士：9名
- 看護師：1名（有資格者は4名：3名は夜勤専従介護パートとして勤務）
- 介護支援専門員：1名
- 介護職員実務者研修終了：1名（さらに1名現在取得中）
- 介護職員初任者研修終了：1名
- 認知症介護リーダー研修終了：1名
- 認知症介護実践者研修終了：4名
- 認知症介護基礎研修終了：2名

4. ひだまりの日常の様子（スライドを使用して報告）

- 家事（洗濯物たたみ、縫物など）
- アクティビティ（風船バレー、牛乳パックタワー、黒ひげゲームなど）
- 個別活動（パズル、点つなぎ、ちぎり絵、新聞、園芸など）
- 食事風景
- 面会（家族、以前の主治医など）
- お誕生日会
- 入居者同士の関わり

【意見交換より】 ※各報告途中での意見・補足等も含む

（元利用者家族）

要介護1や2の方が多いですね。

（ひだまり）

要介護4や5の方は、特養へ行かれたり、亡くなられたりと入居者の入れ替わりがありました。現在は要介護3の方が多いです。

（ひまわり園副施設長）

グループホーム入居の対象は、ある程度自分のことは自分でできる方です。設備も、自立した方に適したものとなっています。介護度が高くなった時に、特養や医療院への声掛けをさせてもらうこともあります。が、ひだまりで過ごしたいと言ってくださる方も多いです。

（元利用者家族）

要支援の方は入居できませんか。

（ひだまり）

要支援の方は入居できません。現在入居されている方でも、更新調査で要支援になると、退居していただくことになります。

（ひまわり園副施設長）

最近の認定調査の判定会議は厳格化しており、要介護認定がされにくくなっているように感じます。

（ひだまり）

他のグループホームでは、要支援の方の受け入れを届け出ているところもあります。ひまわり園の場合は、同敷地内に特養や医療院もあるため、届け出はしていません。状態に応じた施設を紹介させていただくことができるというのは、メリットと言えます。単独でのグループホームのところは、設備など特養に近い状況にしているところも多いです。

(元利用者家族)

無資格であっても、パート勤務は可能ですか。

(ひだまり)

可能ですが、認知症基礎研修は勤務後、できるだけ早く受講することになっています。

(ひまわり園副施設長)

認知症基礎研修については、県から受講するように指定されています。

(地域住民代表)

夜勤体制について知りたいです。

(ひだまり)

夜勤は常勤職員1名と夜勤専従パート1名の2名で対応しています。

(ひまわり園副施設長)

グループホームは、ユニットに1名という体制ですので手厚いと思います。特養ですと、40～50名に対し、職員が1～2名です。

(ひまわり園施設長)

グループホームの体制ができて間もない頃に、九州の施設で火災があり、避難誘導がうまくいかず死者が多く出たため、夜勤が1ユニット1名体制になったと記憶しています。

(地域住民代表)

食事の摂取状況が知りたいです。

(ひだまり)

ほとんどの方が全量摂取されます。15分程度で全量食べられる量を提供していますが、食べ方を忘れた、体調が悪い、咀嚼に時間がかかり疲れてしまうといった理由で、時間がかかってしまったり、全部食べることができない方もおられます。個々に応じて、刻み食やソフト食に変更して対応しています。

(地域住民代表)

私も介護をしています、咽が見られます。

(ひだまり)

水分に咽られる方には、トロミをつけています。かきこんで食べられる方もおられますので、声掛けしながら対応しています。

(地域住民代表)

声掛けしても忘れてしまいます。

(ひまわり園副施設長)

リハビリとしては、食事の前に、口腔内を刺激するような運動をしたりします。食事を何回かに分けて提供することもあります。眠気があるときに摂取することは、誤嚥に繋がるのでやめた方が良いです。

(あんしん支援センター)

花火大会や敬老会をはじめ、いい写真を見せていただきました。ご家族を招待されたことは良かったと思いますし、いい時間を過ごすことができたと思います。

(有識者)

物価高ですが、食費についてどうされていますか。うちの施設では栄養士さんが仕入れで大変な思いをしています。お米代はJAからの仕入れが昨年より1.5倍高くなりました。

(ひだまり)

ひだまりでは、4月に食費を約500円値上げさせていただきました。

(ひまわり園施設長)

食費を500円上げましたが、居室代を少し下げたので、実質利用者様の負担は約200円の増となっています。

次回案内

日時…2025年11月28日(金) 14:00～15:00

場所…特別養護老人ホームひまわり園